

## 視察 つなげよう「平和への祈り」



日本にとって、世界にとって、歴史的な日となった、2016年5月27日、被爆2世の私は、涙が止まりませんでした。オバマアメリカ大統領が、史上初めて、被爆地広島



訪問。「原爆を生んだ、科学の革命は、私たちの道徳の革命を求めていることを実感できる」と歴史的なスピーチをされました。8月私は、大統領自らが折った、折り

鶴2羽と待機していた子供たちに手渡した2羽を、しっかりこの目に焼き付けました。

平和への祈りを若い世代につなぐため、第2回定例会で次世代育成基金等を活用し中学生が広島、長崎へ訪問できるようにすべきと提案しました。

私はこれからも、平和形成のために何が出来るのか考え行動すると共に、子ども達の平和活動を応援していきます。

## 視察 熊本の震災現場から学んだことを杉並区に反映



8月熊本の益城町を視察。震災から4か月過ぎても、手付かずの状態でした。罹災証明が、市の職員では、間に合わず、行政書士に頼みようやく取り壊しにこぎつけた状況に、杉並区でも事前に協同関係を構築しておくことの必要性を実感。決算特別委員会で、このことを強く訴え、関係機関との協定を整えていくとの答弁を受けました。

## 視察 こすもす生活園、すぎのき生活園



こすもす生活園



すぎのき生活園

障害があっても様々な形で社会参加されている姿に力をいただきました。施設の近隣住民や学校、保育園などとの交流が障害者の理解を促進していると感じます。また、利用者の生活を、全力で支えようとしている職員の使命感に頭が下がりました。津久井やまゆり園のような事件は2度と起こしてはなりません。

## 視察 動物セラピー 「善福寺川調節池」稼働!



JAHA日本動物病院協会の活動現場で動物と触れ合った瞬間表情が豊かになったり、今まで話さなかった人が動物に優しく話しかけたりする姿に感動。人々に癒しと活力を与えてくれる動物セラピーを応援します。



都立公園「善福寺緑地」の地下に調節池が完成し水害対策が前進! 地下27メートル、3万5000トン貯留施設は壮観でした。今後は更に上流域の整備を加速させ、安心安全の街づくりを拡大します。

## パラリンピックを応援します



杉並区提供

昨年の世相の漢字は「金」に象徴されるように、リオ2016オリンピック、パラリンピックでの日本選手の活躍に心躍らせた1年でした。嬉しいことに、わが杉並区在住の方もパラリンピックで活躍されました。

大西瞳さんは、T42クラス(片大腿切断等)走り幅跳び6位、100m走は8位と世界の大舞台で見事に入賞されました。大西さんの活躍を讃えて11月24日に「杉並区スポーツ栄誉賞」が贈られました。

また峰尾紗季さんは開会式で、ダンスを踊った代表2名の内の一人です。見事なダンスに「チームに障害を持つ人がいないことのほうが、むしろ不思議な時代だということ象徴するパフォーマンス」とのコメントに大きな歓声が上がりました。12月には、済美養護学校のクリスマス会でも、素敵なダンスを披露していただきました。



方南小学校でパラリンピアの佐藤真海さんの講演実現に奔走しました。「大切なものは失ったものではなく、今あるもの」と、とても心に残る講演でした。(H27年2月)



横山 えみ 区民相談ホットライン 090-2758-8746

☎ 3312-2111 Fax 3312-2710

保健福祉委員会 / 文化芸術・スポーツに関する特別委員会委員長

